



平成28年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【横山地区】

平成29年3月31日現在

団体名	事業等の名称	事業の概要			交付決定年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1 男性ボランティア横山 ゼロツウ/テン	「くつろぎ亭 横山」の運営事業	横山地区において、高齢者の見守りについては、横山地区社会福祉協議会が主催する会議等において議論されていた。そのような課題解決のため、様々なボランティア団体が高齢者向けサロンを開催する中で、男性の高齢者が少ないという結果が出ていた。そのことを考える中で、男性が参加しやすく楽しい、麻雀や囲碁・将棋ができる高齢者の居場所としての「くつろぎ亭」を開設するに至った。	高齢者が多く参集する「くつろぎ亭 横山」の活動を中心として、ゼロツウ/テン会員だけでなく「くつろぎ亭 横山」の常連の利用者とともに高齢者の見守りの拠点の拡大を図る。 具体的に本年度は、横山地区内の高齢者サロン等の「見守り場所」状況を調査・把握し、これからの活動拠点を拡大するために役立て、点をつないで線、さらに面となるように高齢者の見守り体制の地域ネットワークづくりを目指す。	毎週木曜日に開催している「くつろぎ亭 横山」の開催。 「健康教室」、「相模原今昔物語」、「脳トレーニング」、「折り紙教室」、「短歌・詩の朗読」、「寺院巡り物語」、「常識学教室」、「詐欺防止講座」の開催。夏・冬・春休み等における高齢者と子どもとのふれ合い事業の開催。 会員と常連利用者が協力して地区内の特別養護老人ホーム、公民館等への出張合唱公演。麻雀、囲碁、将棋における道具の貸し出し及び対戦相手としての会員等の出張。 本年度は新たに、地域の子どもの居場所づくりとして、子ども学び処(仮称)の開設。 ・ゼロツウ/テン会員・くつろぎ亭横山の利用者・県立相模原高等学校の生徒が連携し、小学生と一緒にレクレーションや勉強会を実施する。	10月17日	512,000	217,000	217,000
2 横山地区安全・安心事業推進委員会	安全・安心よこやま事業	中央区全体に言えることだが、ここ横山地区においても、自転車に関する未成年者や高齢者が関係する交通事故の件数が増えている。また、夜遅くまで未成年者が公園などで、たむろしている姿が見受けられ犯罪に繋がる危険性がある。そのほか、自然災害による被害が各地で発生しており、横山地区においても各家庭等で災害に対する備えが必要である。 上記の現状に対して、地区内における継続的な「防犯、防災、交通事故防止」の啓発活動が必要であり、横断幕やのぼり旗の掲揚による啓発を行うほか、夜間の防犯パトロールで未成年者へ声掛けを行うことで犯罪防止へと繋げる必要があると思われる。	横山地区において、継続的な啓発活動等を実施することにより、住民主体で、日常生活上でふりかかる犯罪の防止、災害に対する備え、交通事故防止への取組み等の意識の醸成を図るとともに、安全で安心して生活できる地域づくりに貢献する。	啓発活動 ・現在6月・9月・12月・3月の安全・安心の日には自治会に協力依頼を行い、地区内全体に1週間のぼり旗、横断幕を掲出し防犯、防災、交通事故防止の啓発を図っているが、安全・安心の日以外の月において地区内の各公園へ防犯と防災ののぼり旗を掲出し啓発を行う。 ・小・中学校及び高齢者サロンへ自転車事故防止の啓発チラシ等を配布する。 ・横山地区の防災訓練会場にて防犯、防災、交通事故防止ののぼり旗・横断幕を掲出し、啓発グッズを配布する。 パトロール ・年2回、徒歩と自転車による夜間防犯パトロールを行い、未成年者への声掛け指導を行う。 イベント ・横山公民館まつりに対して「安全・安心よこやま」の啓発ブースを出店し、「防犯・防災、交通事故防止」に役立つ用品の展示・PR等を行う。	10月17日	337,000	337,000	337,000
3 横山地区自治会連合会	横山地区まちづくり広報発行事業	横山地区自治会連合会では、地区における防災、防犯、交通安全、生活環境、おまつり等の活動や事業に取り組んでいる。しかしながら、それらの活動が広く地域住民に浸透しているわけではなく、住民の参加が十分な状況ではないと思われる。 横山地区における活動をより発展、充実させていくためには、地区で行なわれている活動のほか、自治会連合会やまちづくり会議等で話し合われている、課題等を広く地域住民に知ってもらう必要があると考えられる。	横山地区自治会連合会や地区の各団体の活動に関する情報、その他まちづくりに関する情報など載せた地域の情報紙を自治会世帯に配布、広報することで、地区の活動を周知し、さらにそれらの活動等に関心、興味を持ってもらう。その結果、これまでは参加機会の少なかった人たちが地域の活動へ参加するようになり、やがては地域の活性化と、まちづくりの発展へと繋げることを目的とする。 また、あわせて自治会の脱会を防止することも目的とする。	【横山地区まちづくり広報の発行】 よこやま情報紙を作成 ・A4版 見開き4ページ ・年1回発行(4,500部) ・自治会員全戸配布のほか、横山公民館へ配架	1月17日	163,000	163,000	163,000
						1,012,000	717,000	717,000